

<著者と語る・サイエンス読書カフェ 9月26日>

「クジラの歌を聴け」・ 科博「海」展を語る

「著者と語る・サイエンス読書カフェ」(9月26日@読売・大手町本社)は、「海獣学者、クジラを解剖する」や「クジラの歌を聴け 動物が生命をつなぐ驚異のしくみ」(共に山と溪谷社)の著者で海の哺乳類の研究者である田島木綿子さん(国立科学博物館研究主幹)をお招きし、海棲哺乳類の色々や、現在、東京・上野の国立科学博物館で開催中の特別展「海」に関するエピソードを、自在にお話ししていただきます。

今年1月、大阪湾で発見されたマッコウクジラ「淀ちゃん」など、海岸に打ち上げられる鯨類が話題となるたびに、田島さんは、現場で調査・研究・標本収集に奔走しています。お話しの後ろ側にはいつも「いのちとはなにか?」、という素朴な問いが用意されており、しぜんに生命の本質に思いが誘われます。

クジラなど、生物に興味のあるお子さんたちにも、是非とも参加してほしいイベントです。親子連れでも、大歓迎です。ぜひお越しください。

日時;2023年9月26日(火)午後6時15分から

場所;東京・大手町、読売新聞本社3階、新聞教室(地下鉄・大手町駅C-3出口)

今回も、会場と、オンラインの両方を使って開催します。

参加費;会場2000円、オンライン1800円

問い合わせ;よみうりカルチャー大手町スクール事務局 (03-3642-4301)

